

平成30年（2018年）10月1日

保護者 各位  
(家庭数)

札幌市立北九条小学校  
校長 北 圭 一

## 全国学力・学習状況調査の結果分析及び説明について

一雨ごとに秋の深まりを感じるころとなりましたが、皆様ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

さて、平成30年4月17日（火）に小学校6年生と中学校3年生を対象に行われました全国学力・学習状況調査について、全国の調査結果と札幌市の調査結果の概要を基にして、本校の調査結果について分析をいたしましたのでお知らせいたします。

本調査結果は、学力の中の特定の一部分に基づくものであり、全ての学力を網羅し評定を示すものではありません。しかし全国の調査結果と本校の調査結果を比較することで、本校の教育活動を見直し、改善に努める上での資料にしようと考えております。また、本校で対象となりました6年生の保護者の皆様には、既に個人票を配付しており、子ども一人一人の学力向上に役立てていただきたいと思います。願っております。

### 1. 結果分析について

#### (1) 分析の方法について

①国語A・B、算数A・B、理科について、それぞれ領域ごとに本校の平均正答率を全国平均と比較する。

②比較に当たっては、全国平均との差を下記の「比較値」を用いて表記する。

- 「比較値」 ・ +3.1ポイント以上⇒『上回っている』  
・ ±3.0ポイントの範囲内⇒『ほぼ同程度』  
・ -3.1ポイント以下⇒『下回っている』

③その他

特徴的な傾向について分析する。

④調査資料

・平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果

・平成30年度 全国学力・学習状況調査「札幌市の調査結果の概要」

\*国語科「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は「伝統言語」と表記する。

#### (2) 「課題」及び「改善の方向」の作成

「課題」は小学校6年生のみの課題としてではなく、学校全体の課題として捉え、今後、全学年を通じて改善していくものとし、「改善の方向」は、課題に対する具体的な解決策とする。

### 2. 児童生徒に対する質問紙調査及び教科に関する調査結果から

(1) 本校の児童は、全国や札幌市とおおむね同様の傾向にあるが、その中で本校の特質と思われる点が3点ある。

①「自分には、よいところがあると思いますか」の問いに、9割以上の子どもが、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答え、全国や北海道の実態と比較して、自己肯定感が育まれている。

②家庭での学習時間「1時間以上」の子どもが全国や北海道の実態と比較して多く、全体として8割近くの子どもが毎日1時間以上の学習を行っており、学習習慣の定着が図られている。

③「5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか。」の問いに、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合が、全国や北海道を大きく上回り、日常の取組が実を結んでいる。

上記の3点は、本校の教育活動全体、家庭・保護者との連携、更に授業づくりの重点「子どもが自ら動き出し、学びを深める授業の追究」の成果が、子どもの姿に表れていると捉えている。

# 6年生国語

## 札幌市の概要

### 【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題 (A) ～全国平均と比較して～  
「話すこと・聞くこと」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや上回っている。  
「書くこと」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや上回っている。  
「読むこと」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。  
「伝統言語」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや上回っている。

### 【区分及び領域】

主として「活用」に関する問題 (B) ～全国平均と比較して～  
「話すこと・聞くこと」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。  
「書くこと」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。  
「読むこと」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。

## 本校の概要

### 【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題 (A) ～全国平均と比較して～  
「話すこと・聞くこと」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。  
「書くこと」・・・『上回っている』  
「読むこと」・・・『上回っている』  
「伝統言語」・・・『上回っている』  
・「読むこと」については、他の領域・事項の上回り方と比較しても、特に大きく上回っている。

### 【区分及び領域】

主として「活用」に関する問題 (B) ～全国平均と比較して～  
「話すこと・聞くこと」・・・『上回っている』  
「書くこと」・・・『上回っている』  
「読むこと」・・・『上回っている』  
・「書くこと」「読むこと」については、他の領域・事項の上回り方と比較しても、特に大きく上回っている。

## 今回の調査における課題

- ある目的地への行き方の説明として、適切なものを選択する。

## 改善の方向

○相手や目的に応じ、自分が伝えたいことについて、事例などを挙げながら筋道立てて話す指導を充実する。

# 6年生算数

## 札幌市の概要

### 【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題 (A) ～全国平均と比較して～  
「数と計算」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。  
「量と測定」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。  
「図形」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや上回っている。  
「数量関係」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。

### 【区分及び領域】

主として「活用」に関する問題 (B) ～全国平均と比較して～  
「数と計算」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。  
「量と測定」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。  
「図形」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。  
「数量関係」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや上回っている。

## 本校の概要

### 【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題 (A) ～全国平均と比較して～  
「数と計算」・・・『上回っている』  
「量と測定」・・・『上回っている』  
「図形」・・・『上回っている』  
「数量関係」・・・『上回っている』  
・「数と計算」「数量関係」については、他の領域の上回り方と比較しても、特に大きく上回っている。

### 【区分及び領域】

主として「活用」に関する問題 (B) ～全国平均と比較して～  
「数と計算」・・・『上回っている』  
「量と測定」・・・『上回っている』  
「図形」・・・『上回っている』  
「数量関係」・・・『上回っている』  
・すべての領域において、全国平均を大きく上回っている。

## 今回の調査における課題

- 小数の除法の意味について理解すること。
- 目的に応じた資料の整理と、そこから必要な情報を判断・収集し、その判断の理由となる言葉や式を表現・選択すること。

## 改善の方向

- 日常生活の事象を身近なものに置き換えて考えながら、小数の除法の意味についての理解を深めることができるよう、習熟別指導を行う。
- グラフの特徴を基に考察したり表現したりする必要性のある問題場面への取組と、その考え方を表現する活動を充実する。

# 6年生理科

## 札幌市の概要

### 【区分及び領域】

「知識」及び「活用」に関する問題 ～全国平均と比較して～

- 「物質」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。
- 「エネルギー」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。
- 「生命」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。
- 「地球」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや下回っている。

## 本校の概要

### 【区分及び領域】

「知識」及び「活用」に関する問題 ～全国平均と比較して～

- 「物質」・・・『上回っている』
- 「エネルギー」・・・『上回っている』
- 「生命」・・・『ほぼ同程度』であるが、やや上回っている。
- 「地球」・・・『上回っている』
- ・「エネルギー」については、他の領域の上回り方と比較しても、特に大きく上回っている。

## 今回の調査における課題

- 大雨が降って、流れる水の量が増えたときの地面の削られ方を選び、その理由を書くこと。
- 食塩水を熱したときの食塩の蒸発について、実験を通して導き出す結論を書くこと。

## 改善の方向

- より妥当な考えを作り出すために、実験結果を基に分析して考察し、その内容を記述できるような活動を充実する。